

『地域史研究』ダンスホール特集号を刊行しました

尼崎市立歴史博物館では、年度ごとに博物館紀要『地域史研究』を発行し、尼崎地域の歴史に関する最新の調査研究成果を公表しています。

【今回の特集テーマ】

今回刊行する第122号は、「ダンスホールのまち尼崎」特集号です。

都市文化としてのモダニズムが国内に浸透する昭和初期、人々が踊るダンスホールは、時代を象徴する娯楽の場のひとつでした。ジャズの生演奏をバックに、プロのダンサーと踊ることができるチケット制のホールが多く、この時代の女性ダンサーたちは、映画女優に匹敵するほどの人気を誇っていました。

昭和2年(1927)に大阪府内でのダンスホール営業が規制されるようになり、多くのホールが阪神地方に移っていきます。なかでも阪神国道(現国道2号)沿いに4つのホールが集中する尼崎は、国内有数の「ダンスホールのまち」としての繁栄を見せました。

今回の特集号は、そんな「ダンスホールのまち尼崎」について、ダンスホール史研究の第一人者である永井良和氏(関西大学社会学部教授)の論考など論文2本を掲載。あわせて、永井氏及び尼崎市立歴史博物館が調査・収集してきたダンスホール関係の資料をカラーグラビアで紹介し、ホール経営者のご子孫への聞き取り調査成果も掲載しました。

今回の号を通して、尼崎や阪神地方のモダニズム文化を象徴する存在であったダンスホールの歴史を、ひとりでも多くの方に知っていただければと思います。

- 1 タイトル** 尼崎市立歴史博物館紀要『地域史研究』第122号
- 2 体裁** A5判 カラーグラビア10頁 本文141頁
- 3 刊行部数** 600部
- 4 内容** 別紙チラシのとおり
- 5 配布** 市内小中高等学校 各地の公共図書館、博物館、公文書館、大学図書館等
- 6 頒布** 1冊 850円 窓口販売及び郵送販売
- 7 販売窓口・問い合わせ先**

尼崎市立歴史博物館3階 地域研究史料室“あまがさきアーカイブズ”

〒660-0825 尼崎市南城内10-2 TEL06-6482-5246 FAX06-6489-9800

E-Mail ama-chiiki-shiryokan@city.amagasaki.hyogo.jp

8 ウェブサイト

尼崎市立歴史博物館紀要『地域史研究』第122号

<http://www.archives.city.amagasaki.hyogo.jp/publishing/bulletin/contents/122.php>

刊行物の購入について

<http://www.archives.city.amagasaki.hyogo.jp/publishing/order.php>

〔参考〕尼崎市立歴史博物館第7回企画展「ダンスホールのまち尼崎」開催

- 1 開催日時 令和5年1月7日（土曜日）～3月26日（日曜日）
午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
月曜日休館（月曜日が祝日の場合は開館、翌火曜日休館）
- 2 会場 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室
尼崎市南城内10-2
- 3 主催 尼崎市教育委員会
- 4 観覧料 無料
- 5 関連企画
 - (1) 水曜歴史講座
日時 令和5年1月11日（水曜日）午後2時～4時
会場 尼崎市立歴史博物館 3階 講座室
講師 歴史博物館職員 西村豪
演題 「昭和初期の商業建築とダンスホールのデザイン」
定員 70名（1月5日申込受付開始）
 - (2) 記念講演会
日時 令和5年2月8日（水曜日）午後2時～4時
会場 尼崎市立歴史博物館 3階 講座室
講師 関西大学社会学部 永井良和教授
演題 「さあ、これから杭瀬へ行こ。～昭和戦前期、尼崎・小田のダンスホール～」
定員 70名（1月5日申込受付開始）
 - (3) ワンポイント講座&ギャラリートーク
会期中6回開催 くわしくは7のウェブサイトをご覧ください。
- 6 同時開催 「むかしの暮らし、むかしの小学校」展
- 7 ウェブサイト https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/bunkazai_0/1032611.html

以 上

尼崎市立歴史博物館紀要

『地域史研究』第一二二二号

(頒価八五〇円)

グラビア 尼崎市立歴史博物館第7回企画展
「ダンスホールのまち尼崎」主な展示資料から

尼崎のダンスホール—国道沿いの花園— 永井良和

尼崎のダンスホール建築 西村 豪

父・祖父の足跡を辿る旅
—なぜ祖父はダンスパレスを経営したのか—
加藤のり子・石田美奈子
(記録) 桃谷和則

尼崎藩大坂留守居の一件記録 中村光夫

【尼崎の古代・中世—史料と研究—連載第9回】
尼崎市史古代・中世史料補遺 (9) 尼崎市立歴史博物館
地域研究史料室

尼崎市役所『最近四年間ノ事績 附将来ノ諸問題』
1928年(昭和3)—(後半)— 森本米紀

【あまおぶね連載第6回】
上食満のダイジョーゴさん 田中 敦

尼崎市立歴史博物館地域研究史料室
“あまがさきアーカイブズ”

購入申し込み・問い合わせ先

〒660-0825 尼崎市南城内10-2 Tel. 06-6482-5246 Fax. 06-6489-9800
(月曜休館) E-mail ama-chiiki-shiryokan@city.amagasaki.hyogo.jp

『地域史研究』購読申し込み用紙

| お名前 | ご住所 | お電話番号 |
|-----|-----|-------|
| | | |

尼崎市立歴史博物館第7回企画展

ダンスホール のまち尼崎

観覧無料

昭和戦前にきら星のごとく輝いた社交ダンスのメッカ
あまがさき。その歴史を紹介する初めての展覧会です

令和5年(2023)1月7日(土)～3月26日(日)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日、ただし1月9日(月・祝日)は開館し、翌日が休館
会場 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室

写真はダンスパレスで1937年(昭和12)12月に開催されたコロンビア芸術家大会(平井英雄氏旧蔵)

水曜歴史講座 受講無料

日時 1月11日(水) 午後2時～4時
演題 昭和初期の商業建築とダンスホールのデザイン(当館職員)

記念講演会 受講無料

日時 2月8日(水) 午後2時～4時
演題 さあ、これから杭瀬へ行こ。～昭和戦前期、尼崎・小田のダンスホール～
講師 関西大学社会学部教授 永井良和先生

※いずれも1月5日(木)から電話・FAX受付 定員先着各70名

ワンポイント講座&ギャラリートーク

展示資料に関するワンポイント講座受講後に企画
展会場で主な展示資料を解説します。ワンポイント
講座では講話以外のお楽しみがあるかも。参加無料

日時 1月8日(日)・22日(日)、2月11日(土)・25日(土)
3月5日(日)・25日(土) 各午後2時～3時30分
会場 当館 3階 講座室・企画展示室
申込 事前申込不要 定員当日先着各20名

同時開催

むかしのくらし むかしの小学校

昭和戦前の尼崎市内の小学校を
撮影した実写映像と、尼崎市内で平
成の時代まで使用されていた「かま
ど」での炊飯を記録した映像を常時
上映し、関連する資料を展示します。



ダンスパレス夜景(平井英雄氏旧蔵)

〒660-0825 兵庫県尼崎市南城内10番地の2
電話 06-6489-9801(歴史博物館文化財担当)
電車・バス…阪神尼崎駅から南東へ徒歩約10分
自動車…玉江橋線開明橋交差点から東へ約500m
隣接する市立城内駐車場(有料)をご利用ください
当館では新型コロナウイルス感染防止対策を行って
います。ご観覧の皆様のご協力をお願いします。



https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/bunkazai_0/index.html